

学校経営概要から見る長野県公立小・中・高等学校の現状について

教学指導課

1 小・中学校の登校日数は他県より多く、210日以上である

- ①小・中学校の登校日数 210 日以上の学校が増加 ②全国と本県の小・中学校における登校日数を比較すると、本県は 206 日以上が 100%

校種\年度	H26	H18
登校日数が 210 日以上 の小学校 (%)	92.7 (343 校)	86.8 (341 校)
登校日数が 210 日以上 の中学校 (%)	87.2 (164 校)	81.9 (158 校)

登校日数内訳 本県と全国		196~205 日	206 日以上
		長野県	小学校 (%)
	中学校 (%)	0	100
全国	小学校 (%)	82.8	16.6
	中学校 (%)	79.5	18.7

○ H18 年度との比較から、90%以上の小・中学校では、登校日数 210 日以上が増加している。また、H25 年度 公立小・中学校における教育課程の編成・実施状況調査（文部科学省）結果から、全国と比べて、本県の小・中学校の登校日数は、全て 206 日以上であり全国より多い。

2 自然や地域の特色を生かして、行事が行われている

- ①キャンプ・林間学校の実施は小学校で減少、中学校で増加 ②登山の実施は小学校で増加、中学校で減少

校種\年度	H26	H18
小学校 5 年 (%)	51.1	56.0
中学校 1 年 (%)	72.3	67.9

	H26	H18
小学校 5 年 (%)	22.4	17.6
中学校 2 年 (%)	74.5	84.5

キャンプ・林間学校は、H18 年度との比較から、小学校では約 5 ポイント減少、中学校では約 4 ポイント増加している。また、登山の実施は、中学校 2 年で 10 ポイント減少している。（中学校登山は、1、3 年で実施している中学校もあるため、H26 年度の実施は 83.9%（156 校）である。）

- ③スキー教室の実施は中学校で減少

校種\年度	H26	H18
小学校 5 年 (%)	84.1	84.0
小学校 6 年 (%)	84.6	84.2
中学校 1 年 (%)	11.2	17.1
中学校 2 年 (%)	9.6	13.5

- ④スケート教室の実施は中学校で減少

校種\年度	H26	H18
小学校 2 年 (%)	47.8	35.1
小学校 3 年 (%)	40.3	35.4
中学校 1 年 (%)	1.1	2.6
中学校 2 年 (%)	1.1	2.6

スキー教室については、H18 年度と比べて、小学校では変わっていないが、中学校は減少している。スケート教室については、小学校では増えているものの、中学校ではほとんど実施されていない。

○ 小学校では、泊を伴うキャンプ・林間学校等の実施はやや減っているものの、自然を生かしたスキーやスケート教室は、学年の発達段階に応じて実施されている。また、中学校では、登山、スキー、スケート教室等の実施が減ってはいるものの、県内の小・中学校では、地域の特色を生かした学校行事が依然として多く行われている。

3 確かな学力の定着に向けた補充指導や家庭学習の取組が推進されている

①朝や放課後等を利用した補充指導の実施が小・中学校共に増加

校種\年度	H26	H25	H24
小学校 (%)	86.2	85.1	78.1
中学校 (%)	96.8	95.2	95.7

②「クリア問題」「チャレンジ問題」等の問題を利用した家庭学習の実施が増加

校種\年度	H26	H25	H24
小学校 (%)	93.5	89.5	78.1
中学校 (%)	87.2	72.7	64.7

③高等学校全日制では、学習意欲、学習習慣を重視した授業改善が増加

校種\年度	H26	H18
高等学校 全日制 (%)	57.8	45.6

○ 小・中学校では、授業時間以外の時間等を利用した補充指導が多くなっている。また、県教育委員会が提供している「クリア問題」、「チャレンジ問題」「レビュー問題」等の各種問題を活用した家庭学習の実施が増えており、家庭と連携し学力の定着を図っていることが伺える。

また、高等学校においては、生徒の学習意欲、学習習慣を重視した授業改善が増加し、指導改善に努めていることが伺える。

4 職場体験やボランティア活動など体験的な学習が推進されている

①小学校の職場見学や、中学校の職場体験（3日以上）の実施が増加

校種\年度	H26	H18
小学校 (%)	79.2	78.9
中学校 (%)	60.1	32.6

小学校では職場見学実施に大きな変化はないが、中学校では3日以上の職場体験実施が倍増している。

②高等学校全日制ではボランティア活動の実施が100%

課程\年度	H26	H18
全日制 (%)	100	96.7

高等学校全日制では、H18年度より増加し、H26年度はボランティア活動の実施は100%である。

○ 小・中学校では、職場見学や職場体験が増加しており、各校において、キャリア教育を推進している状況が伺える。また、高等学校では、地域貢献や社会貢献を重視し、地域社会に対応できる生徒を育成している。

5 地域と共に創る学校づくりを進めている

①保護者や地域の方への日常的な授業公開の実施が増加

校種\年度	H26	H18
小学校 (%)	54.1	21.3
中学校 (%)	51.6	21.8

保護者や地域の方への日常的な授業公開の実施は、H18年度と比較すると、小・中学校共に増えている。

③校外や地域への授業公開・研究授業の実施が高等学校で増加

高等学校全日制	H26	H18
授業公開・ 研究授業 (%)	89.8	81.1

高等学校全日制では、保護者や地域を対象とした授業公開や研究授業の実施について増加してきている。

④保護者や地域の方による読み聞かせの実施が小・中学校で大きく増加

校種\年度		H26	H18
保護者	小学校 (%)	60.3	27.8
	中学校 (%)	10.6	7.3
地域の方	小学校 (%)	90.3	45.4
	中学校 (%)	52.7	26.4

保護者や地域の方による読み聞かせの実施については、H18年度と比較すると、小・中学校共に大きく増加している。この他にも、地域の方による校外学習支援や、放課後・休業日の学習支援等も実施している。

⑤地域連携の会議は約90%の小・中学校で実施

校種\年度	H26	H25	H24
小学校 (%)	90.5	88.1	84.0
中学校 (%)	89.4	87.2	81.8

区長、民生児童委員、公民館役員、育成会役員、学校支援ボランティアなどが参加する地域連携会議が、小・中学校共に約90%の学校で実施されている。

○ 小・中・高等学校では、保護者や地域の方が日常的に授業参観できるように努め、保護者や地域に開かれた学校づくりを推進している。小・中学校では、保護者や地域の方による読み聞かせや地域連携の会議が増えるなど、地域力を生かした学校づくりを進めている。

また、小・中学校では、地域の方が学校運営について協議し、学校運営に関わっていることが示唆される。

6 県歌や地域の歌を通して、長野県や地域への関心を高めている

①「信濃の国」を歌う機会のある学校は小学校で90%以上

	歌う機会のある学校数	全校	学年	授業	その他
小学校 (校)	343	66	273	283	55
構成比 (%)	92.7	17.8	73.8	76.5	14.9
中学校 (校)	88	22	19	67	13
構成比 (%)	46.8	11.7	10.1	35.6	6.9

90%以上の小学校、約50%の中学校で、「信濃の国」が歌われている。音楽の授業以外に、郷土愛を学ぶ道徳や体育の表現ダンスとして活用したり、社会の学習の中で、歌詞を教材として扱ったりしている。

②地域の歌（市町村歌等）を歌う機会のある学校

	歌う機会のある学校数	全校	学年	授業	その他
小学校 (校)	193	69	135	121	70
構成比 (%)	52.2	18.6	36.5	32.7	18.9
中学校 (校)	68	32	28	40	29
構成比 (%)	36.2	17.0	14.9	21.3	15.4

小・中学校共に、学年、学級等の教育活動や地域活動の中で、市町村歌や郡歌が歌われている。

キャンプ・林間学校や、各郡市開催の合同音楽会等の場面で歌われている。

○ 県歌「信濃の国」や市歌・郡歌などは、各学校の授業等で歌われており、長野県や地域への関心を高める教育活動が行われている。

7 学校経営概要の主な項目について

【小・中学校】

- 教育課程
 - ・児童生徒数、学期制、時間割 等
- 児童生徒の状況
 - ・通学方法等、学校生活アンケート 等
- 学校行事
 - ・長期休業の日数等
 - ・修学旅行、臨海学習、音楽会、運動会、遠足、登山
- 学力向上
 - ・家庭学習、ドリル学習等の充実 等
- 生徒指導
 - ・不登校、いじめ対策、生徒指導対応
- 人権教育
 - ・児童会・生徒会活動での取組 等
- 特別支援教育
 - ・支援会議、職員研修、指導の重点 等
- キャリア教育
 - ・職場見学、職場体験の実施 等
- 福祉・ボランティア教育
- 環境教育
 - ・環境保全・エコ・リサイクル活動 等
- 情報教育
 - ・情報モラル、携帯ネット指導 等
- 勤労生産教育
- 図書館教育
 - ・図書館環境 等
- 保健指導
 - ・安全指導、安全設備及び組織 等

- 幼保小中高連携
 - ・幼保小、小中、中高連携 等
- 学校評価、学校評議員会
- 地域連携
 - ・地域住民による学校支援活動、地域住民を講師とした学習内容
- 研修
 - ・研修会・講演会等
- その他
 - ・あいさつを奨励する活動の実施
 - ・「信濃の国」を歌う学校数

【高等学校】

- 教育課程及び学力向上への取組等
 - ・学力向上への取組等
 - ・学力向上のための学校独自の教材・副教材
 - ・進路指導の資料等の作成と利用
 - ・外部講師による進路講話等の実施
- 学校行事
 - ・文化祭
 - ・修学旅行
 - ・遠足、登山
- 学校経営の重点
- 学習指導
 - ・学習指導上重点を置く項目
- 生徒指導（学習指導も含む）
 - ・不登校、安全指導
- 人権教育

- 社会の変化に応じた教育活動
 - ・就業体験
 - ・福祉体験
 - ・ボランティア活動
 - ・環境教育
 - ・情報教育の主な活動
 - ・学校週5日制

- 図書館利用・読書指導

- 開かれた学校づくり
 - ・公開授業・研究授業
 - ・異なる学校校種間の連携
 - ・学校自己評価
- 中学校、家庭、地域との連携

- 職員研修
 - ・校内研修として取り組む課題

※ 平成26年度 学校経営概要の詳細については、後日、長野県教育委員会のホームページへ公開する予定です。